

2023 年度 環境経営レポート

(対象期間 2023 年 5 月 1 日～2024 年 4 月 30 日)



関西土建株式会社

目次

ごあいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業内容	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及び実績	6
環境経営計画の取組結果とその報告	7～8
環境県連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、違反・訴訟等の有無	9
環境経営組織及び役割・責任・権限表	10
緊急事態対応訓練	11
代表者による全体の評価と見直し・指示	12
これまでの環境活動の紹介	12

1. ごあいさつ

近年世界共通の課題としてSDG sが多く取り上げられています。コロナウイルスにより取組が遅れていた中、より良い復興に向けて国際社会と連結し、団結、加速しなければなりません。まだまだSDG sというものが浸透してはいますが、個々のリテラシーを高め社会貢献できるようにします。

環境経営方針

関西土建株式会社は、長年にわたり堺市の一般廃棄物収集運搬に携わり、循環型社会の形成に貢献することを目指しており、地域社会、地域環境との繋がりを大切にするとともに、環境保全を図り、地球環境を守る取り組みを積極的に行い、環境負荷（二酸化炭素）の低減に全社員が一丸となって改善活動に取り組んでまいります。

〈環境保全への行動指針〉

- 1 収集・運搬車両のエコドライブを実践し燃料消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
- 2 電力の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
- 3 水使用量の削減
- 4 ペーパーレス化の促進
- 5 資源の再利用・グリーン購入の推進
- 6 環境関連法規・条例等、当社が約束したことを遵守します
- 7 環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ社内外に公表します
- 8 エコドライブ宣言

制定日 2020年8月30日

代表取締役 梶本 和孝

2.事業活動の概要

I 会社名・代表者

関西土建株式会社

代表取締役

梶本 和孝

II 所在地

本 社 大阪府堺市堺区北花田口町2丁1番26号

長尾倉庫 大阪府堺市北区北長尾町3丁1番25号

電 話 072-232-5234

F A X 072-221-3215

III 環境管理責任者及び連絡先

環境管理責任者 伊藤 孝之

副責任者 植野 秀臣

IV 設立年月日

昭和 29 年 3 月 関西土建創業

昭和 35 年 8 月 一般廃棄物収集運搬を始める

昭和 45 年 9 月 株式会社に組織変更をする

V 資本金

2,000 万円

VI 事業規模

従業員数 36 名（嘱託社員 1 名・契約社員 3 名を含む）

延床面積 本社 732.15 m²

所有台数 パッカー車 15 台 軽四ダンプ 1 台

VII 事業内容

一般廃棄物収集運搬業

収集件数 生活ゴミ 38,400 件
資源ゴミ 34,352 件

年間実績 生活ゴミ 11.886t
資源ゴミ 1.077t

売上高 お問い合わせ下さい。

VIII 許可・登録の内容

一般廃棄物収集運搬業の許可

許可年月日 令和5年7月1日
有効期限 令和7年6月30日
許可番号 第130号

廃棄物搬入許可

許可番号 第09-0085号
廃棄物の内容 事業系一般廃棄物
搬入許可有効期間 令和7年6月30日
許可車両 堺830 す38-00（最大積載量2000Kg）

3.主な環境負荷の実績

実施期間 2023 年 5 月 ~ 2024 年 4 月

項目		単位	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年
二酸化炭素総排出量		kg-co2	163,262	159,031.37	151,356.26	150,591.35
収集運搬量		t	13,640	13827	12,963	12,602
廃棄物排出量(事務所)		Kg	9	5	4.9	3.7
水使用量		m³	86	57	41	37

4.環境経営目標及び実績

項目		年度		2015 年	2023 年		評価	2024 年	2025 年
		基準年							
		削減目標							
		基準値		3%	実績			(目標)	(目標)
二酸化炭素排出量	kg-CO2			175,055	169,803.35	150,591.35	○	5,251.65	5,251.65
電力による二酸化炭素の削減	基準年度比		2015 年	3%				3%	3%
	使用量(kwh)		24,426	23,693	24,372		×	23,693	23,963
	kg-CO2		10,210	9,903.70	8,554.57			9,903.70	9,903.70
都市ガスによる二酸化炭素の削減			2015 年	3%				3%	3%
	使用量(m³)		83	80.51	8.00		○	80.51	80.51
	kg-CO2		175	169.75	17.28			169.75	169.75
自動車燃料による(ガソリン)			2015 年	2.5%				2.5%	2.5%
	使用量(ℓ)		62	60.45	393.68		×	60.45	60.45
	kg-CO2		144	140.40	913.34			140.40	140.40
二酸化炭素の削減(軽油)			2015 年	2.5%				2.5%	2.5%
	使用量(ℓ)		62,706	61,138.35	54,692.31		○	61,138.35	61,138.35
	kg-CO3		164,526	160,412.85	141,106.16			160,412.90	160,412.90
水道水の削減			2015 年	5%				5.0%	5.0%
	m³		140	133.00	37.00		○	133.00	133.00
廃棄物の削減			2015 年	1%				1%	1%
	kg		7.2	7.13	3.70		○	7.13	7.13
コピー用紙の削減			2015 年	1%				1%	1%
	kg		14	13.86	12.80		○	13.86	13.86

二酸化炭素排出係数 0.351

kg-CO2/kwh

関西電力会社の2020年度
調整後の係数

5.環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標 達成 ○ 未達成 ×

2023 年 5 月～2024 年 4 月

電力による二酸化炭素の削減						達成状況	取組結果とその評価・次年度の取り組み内容					
数値目標						○						
空調温度の適正化(冷房 28℃ 暖房 20℃)						△	2024 年度も引き続き採用					
エアコンフィルターのこまめな清掃						○	〃					
不要照明の消灯						○	〃					
購入時には省エネ製品の導入						○	〃					
	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月
2015	1,463	1,296	1,595	3,037	2,594	1,666	1,230	1,375	2,533	2,786	2,706	2,145
2023	1,322	1,030	1,650	2,417	2,610	1,899	1,219	1,965	2,844	3,064	2,479	1,873
評価	○	○	×	○	×	×	○	×	×	×	○	○

都市ガスによる二酸化炭素の削減						達成状況	取組結果とその評価・次年度の取り組み内容					
数値目標						○						
5 月～10 月の瞬間湯沸かし器の使用を控える							2024 年度も引き続き採用					
お湯を沸かす時はタイマー使用							〃					
	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月
2015	7	4	3	2	2	2	5	7	14	12	12	13
2023	0	1	0	0	0	1	0	0	2	1	2	1
評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

自動車燃料による二酸化炭素の削減(ガソリン)						達成状況	取組結果とその評価・次年度の取り組み内容					
数値目標												
エコドライブ運転の徹底						○	2024 年度も引き続き採用					
点検・整備の徹底(適正空気圧・オイル交換など)						○	新しい事業の為、今年度を目標値とし判断していく					
過積載をしない						○	その他目標に対しては引き続き採用					
渋滞の回避						○						
	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月
2015			20.15				18.25			23.45		
2023	13.82	34.09	53.78	14.10	28.36	17.64	33.29	19.35	30.64	35.70	56.74	56.17
評価	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

自動車燃料による二酸化炭素の削減(軽油)						達成状況	取組結果とその評価・次年度の取り組み内容						
数値目標													
エコドライブ運転の徹底						○	2024 年度も引き続き採用						
点検・整備の徹底(適正空気圧・オイル交換など)						○	〃						
過積載をしない						○	〃						
渋滞の回避(無線を活用し渋滞情報を共有する)						○	〃						
	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	
2015	4,941.37	5,441.94	5,488.61	5,849.92	5,038.57	5,171.60	4,855.04	5,494.26	4,878.47	5,452.23	5,295.60	4,798.55	
2023	4,200.04	4,376.42	4,881.06	4,785.69	4,519.43	4,607.34	4,863.73	4,709.12	4,215.79	4,312.05	4,474.85	4,746.79	
評価	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
水道水の削減						達成状況	取組結果とその評価・次年度の取り組み内容						
数値目標													
うがい、手洗い時に、水を出しっ放しにしない						○	2024 年度も引き続き採用						
漏水の定期点検						○	〃						
	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	
2015		18		18		20		21		23		40	
2023		6		6		7		5		7		6	
評価		○		○		○		○		○		○	
一般廃棄物の削減(コピー用紙含む)						達成状況	取組結果とその評価・次年度の取り組み内容						
数値目標													
分別の徹底(3R・4S)						○	2024 年度も引き続き採用						
印刷プレビューを活用し、ミスプリントを防止する						△	〃						
両面印刷、裏紙の有効活用						○	〃						
	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	
2015	1.7	1.9	1.6	1.7	1.9	1.6	1.8	2.4	2.0	1.5	1.8	1.6	
2023	1.2	1.0	0.8	1.0	1.1	1.0	0.9	1.3	1.2	1.0	1.1	1.2	
評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
グリーン購入の推進						達成状況	取組結果とその評価・次年度の取り組み内容						
コピー用紙、事務用品など積極的に購入						△	積極的に再利用する						
環境に配慮した収集運搬						達成状況	取組結果とその評価・次年度の取り組み内容						
運行前の車両点検・清掃						○	2024 年度も引き続き採用						
エコドライブの推進						○	〃						
過積載をしない						○	〃						
効率的な収集運搬						○	〃						
環境ボランティア活動(周辺清掃)・環境保全活動(EA マーク)						○	〃						

6.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反・訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規は次の通りです

適応される法規制	適応される事項(施設・事業活動)
堺市環境基本条例	環境負荷の低減
廃棄物処理法	一般廃棄物収集運搬業務全般
家電リサイクル法	買い替えで対応
道路運送車両法	収集運搬者の管理
道路交通法	安全運転
労働安全衛生法	危険作業対策や健康障害防止
フロン排出抑制法	点検による異常の早期発見と防止
プラスチック資源循環促進法	プラスチックの排出抑制

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました

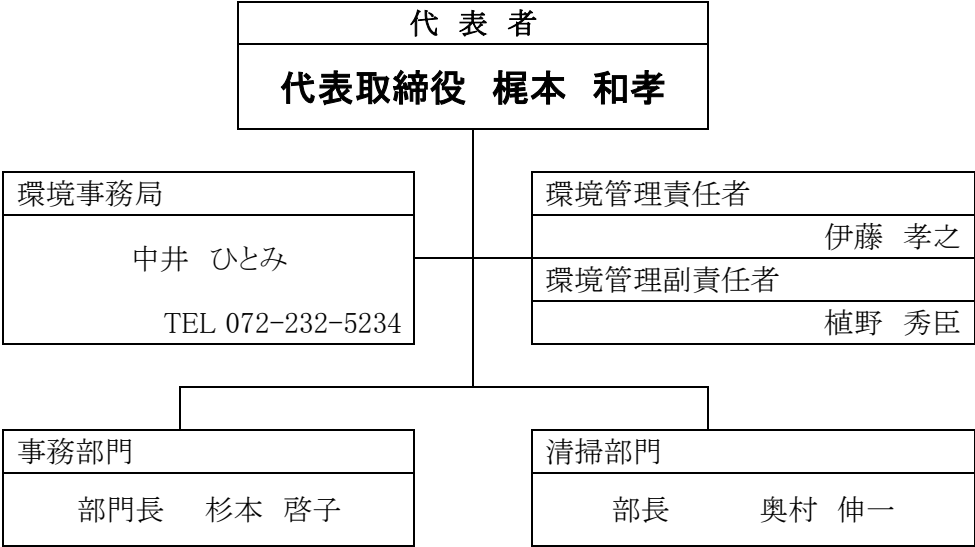
なお、違反、訴訟等も過去 3 年間ありませんでした。

7.環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日 2024 年 9 月 25 日

関西土建株式会社

環境経営システム組織図



役割・責任・権限	
代表者	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者、副責任者、事務局員の任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標の設定を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境活動レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・法規制等の要求事項登録簿を承認 ・環境活動実施計画書を承認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの承認 ・環境教育の実施
環境管理副責任者	・環境管理責任者の補佐、及び不在時の代行 ・「環境関連法規等の要求事項登録簿」の作成 ・環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境目標・環境活動実施計画書原案の作成 ・環境経営レポートの作成
環境事務局	・環境管理責任者、E A 2 1 推進会議の事務局 ・環境活動実施計画書の実績集計 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの公開(事務所に備え付け中央事務局・地域事務局への送付)
部門長	・自部門における環境経営活動の実施 ・自部門における環境方針の周知

	・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態へのための手順書の作成、教育・訓練の計画・記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置
内部監査 チーム	・環境に関する内部監査の計画 ・環境に関する内部監査の実施・報告
従業員	・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

8.緊急事態対応訓練

実施日 2024 年 10 月 1 日（火）

実施場所 関西土建 2F 事務所

参加者 26 名

実施内容 地震・風水害

手順書の追加事項あり→地震・津波への対策

災害から命を守るカギは『備え』です。

災害を知り、避難などについて考えることで備えることができます。

1. 避難カード
2. 非常時持ち出しチェックシート
3. 備蓄品チェックシート
4. 常時携行品チェックシート



年2回にわたっての避難計画
各自リュックなどに非常時必要最低限ものの把握
3日～7日以上での備蓄品確保
災害時の情報を得る方法を事前に確認・登録

9. 代表者による全体の評価と見直し・指示

全体としての取り組みの適切性・妥当性は有効だと判断できた。
新車両の導入したことによって排気ガスや燃費に着目し、より一層目標に対して向き合い貢献していく。ただ、近年寒暖差があるため電力使用量についてはやや大幅な未達になった。打開策を構築し目標達成に向けて取り組みたいと思う。

また新事業として、不自由な方に対して各家庭に赴き家庭ゴミを収集する地域に密着する形を導入した。その為必然とガソリン使用量が目標とはかけ離れたこととなったが、1年目ということでこれを目標とし新たな課題に挑戦すること。

環境方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☒ 変更なし	☐ 変更あり
実施体制	☒ 変更なし	☐ 変更あり

10. これまでの環境活動の紹介

市民・事業者の人たちが毎日の生活で4Rを意識、行動したことで毎年の減量化に成功し、処理や運搬の過程で排出される二酸化炭素の量を減らすことができた。
エコアクションを通じ現状の環境問題に向き合い理解し、行動に移すということでこれからも一歩ずつではあるが貢献していく。